

IR University

第3回 「IRと資本市場シンポジウム」のご案内

次世代IR活動の課題は何か～発展した20年を回顧しつつ将来を先取りする

2004年度から、早稲田大学と共同で開講しておりますIR講座を、シンポジウムという形で開催するようになりましてから、第3回目となりました本年は、さまざまな変化の中で、次世代IRを探求しながらさまざまな問題提議を行っていきたいと考えます。多くの経営陣やIRご担当者の皆様に参加いただければ幸いです。

開催趣旨

2012年12月の政権交代による「アベノミクス」は、日本が大きく変革するというメッセージを資本市場に投げました。7年後の東京オリンピック開催に向けた招致委員会のプレゼンテーションは、「話さなくても判る」というこれまでの日本のカルチャーに、「話して理解してもらおう」というやり方によって成功を得たという経験を加えたことで、日本人がコミュニケーションの重要性を確認するエポックメイキングになったのではないのでしょうか。このような大きな変革期に、IR担当者は、従来にも増して、資本市場とのコミュニケーションを展開していく必要があります。本年のシンポジウムでは、国内外の変化と、それにどう対応していったらよいか、新たな視点でIRもガバナンスも展開しなければならないという強い危機意識を持って、各界の有識者に集まっていた実践的な議論を進めていきたいと考えます。さらに、IR20年の歴史の中で、成し遂げたことと早急に成し遂げなくてはならないことなど、これまでのIRの進捗の中で、活躍をされている方々に集合していただき「今こそ選ばれる銘柄へ」という題目で大討論会をしていただきます。

1. 日時、開催場所

2013年10月11日(金) / 青山学院大学・アイビーホール青学会館

2. スケジュール(予定)

時間	講演内容	講演者(敬称略)
10:00～10:45	基調講演① 「資本市場とゲートキーパー」	北川哲雄氏 青山学院大学 教授
11:00～11:45	基調講演② 「ダイバーシティ、社外取締役の実際」	松田千恵子氏 首都大学東京大学院 教授

時間	講演内容	講演者(敬称略)
	ランチタイム (当シンポジウムでは昼食のご用意はございません。学食・青学会館、近隣のレストランをご利用ください。)	
13:00～13:45	「成長戦略とコーポレートガバナンス」	西山賢吾氏 野村證券株式会社
13:45～14:15	「統合報告への道」	芝坂佳子氏 あずさ監査法人
14:30～15:15	「コーポレートガバナンスの進化」	高山与志子 ジェイ・ユーラス・アイアール(株)
15:15～16:00	「独立社外取締役の選任とROEの関係」	渡邊浩司氏 東京証券取引所
16:15～17:45	大討論会 「今こそ選ばれる銘柄へ～IR20年の歴史の中で」	花堂靖仁教授、 第一三共 近藤成径氏、 松島憲之氏、吉岡洋二氏、 モデレーター 岩田宜子
18:00～	懇親会	会場移動

3. 参加費用

受講経験企業※ 一人 5,000 円(税別) / その他企業 一人 10,000 円(税別)

懇親会費用 一人 5,000 円(税別)

※早稲田大学と共同開講の IR 講座 (IRO講座およびIRE講座) 及び第 1 回「IRと資本市場シンポジウム」、ならびに弊社開催 各種IR University に受講経験のある企業を対象と致します。

お問い合わせ:

事務局 ジェイ・ユーラス・アイアール株式会社 担当 原山

E-mail: ir_university@j-eurusir.com

TEL: 03-6860-8373

講師略歴

(※登壇順)

北川 哲雄 (キタガワ テツオ)

青山学院大学大学院国際マネジメント研究科 教授

野村総合研究所経営分析室、投資調査部、企業調査部主任研究員従事後、モルガン信託銀行調査部シニアヴァイスプレジデント、ドレスナー・アセットマネジメント常務等を経て現職。

松田 千恵子 (マツダ チエコ)

首都大学東京大学院社会科学部研究科教授／同都市教養学部経営学系教授

日本長期信用銀行、ムーディーズジャパン格付アナリストを経て、(株)コーポレートディレクション、ブーズ・アンド・カンパニー(株)でパートナーを務める。2006年にマトリックス(株)設立、現在に至る。日立化成(株)およびエステー(株)社外取締役、サトーホールディングス(株)社外監査役。著書「ファイナンスの理論と実務」(金融財政事情研究会)、「グループ経営入門」(税務経理協会)、「成功するグローバルM&A」(中央経済社)等。

西山 賢吾 (ニシヤマ ケンゴ)

野村證券株式会社 経済調査部 コーポレートガバナンス/コーポレートアクション調査担当
シニアストラテジスト

議決権行使やコーポレートガバナンス、株式保有構造、株主還元、資本政策等が企業や株式市場に与える影響を分析、調査。1991年早稲田大学政治経済学部卒業後(株)野村総合研究所入社。1998年野村證券(株)転籍。企業アナリスト、日本株ストラテジストなどを経て現職。2013年9月より東京証券取引所上場制度整備懇談会委員。

芝坂 佳子 (シバサカ ヨシコ)

あずさ監査法人 パートナー

東京エレクトロン株式会社を経て、アーサーアンダーセン(現在のあずさ監査法人)入所。その後、ナレッジマネジメントの実践・推進や各種プロジェクトに従事。現在、あずさ監査法人に所属し、主としてビジネスレポーティングに関わる調査研究等を実施。

高山 与志子 (タカヤマ ヨシコ)

ジェイ・ユーラス・アイアール株式会社 マネージング・ディレクター
国際コーポレートガバナンスネットワーク(ICGN)理事

メリルリンチ証券会社ニューヨーク本社投資銀行部門にて、日本企業の国内外での資金調達、格付け取得、M&Aなどに関するアドバイスを行う。1997年トムソングループに入社後、国内外の企業に対するIR活動のコンサルティングを行う。2001年より、現職。2010年より国際コーポレートガバナンスネットワーク(ICGN)理事。

渡邊 浩司（ワタナベ コウジ）

東京証券取引所上場部企画グループ課長

2000年東京大学法学部卒業後、株式会社東京証券取引所入社。株式部、決済管理部、株式会社日本証券クリアリング機構出向等を経て、2008年より現職。ダートマス大学経営大学院（MBA）。

花堂 靖仁（ハナドウ ヤスヒト）

早稲田大学知的資本研究会上級顧問 World Intellectual Capital/Assets Initiative Adviser

早稲田大学大学院ビジネススクール、アジア太平洋研究科および商学研究科の特任教授を経て國學院大學名誉教授。(株)サンリオ取締役、出光興産(株)・(株)オプトの経営諮問委員、日本ナレッジマネジメント学会・日本 IR 学会理事。「ワンレポーター—統合報告が開く持続可能な社会と企業」（東洋経済 新報社）、経済同友会第 17 回企業白書「持続可能な経営の実現に向けて」第 2 編寄稿など著作多数。

近藤 成経（コンドウ シゲミチ）

第一三共株式会社 コーポレートコミュニケーション部IR グループ長

旧三共株式会社にて約 10 年間の人事部門での業務を経て、1998 年 9 月より広報・IR 業務を担当。

2005 年 9 月の第一三共株式会社発足後も引き続き IR 業務を担当し、2007 年 4 月より現職。現在は 株主総会関連、個人投資家関連の業務も併せて担当している。

松島 憲之（マツシマ ノリユキ）

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社 エクイティリサーチ部 リサーチアドバイザー

1982 年同志社大学経済学部卒業後、日興証券入社。同年、日興リサーチセンターへ。1991 年より自動車業界を担当、1999 年日興ソロモン・スミス・バーニー証券へ移籍、株式調査部ディレクター、2000 年同部マネージング・ディレクター。現在、三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社 エクイティリサーチ部 リサーチアドバイザー。

吉岡 洋二（ヨシオカ ヨウジ）

元三菱商事(株) IRセクション責任者 現IR・ガバナンスコンサルタント

1972 年三菱商事（株）入社。財務部門・米国勤務を経て 1990 年同社 IR セクション責任者に就任。1993 年ー1996 年日本 IR 協議会企画委員。2000 年（株）ジェネラルソリューションズ取締役副社長就任、日本プロクシーガバナンス研究所代表取締役社長などを歴任した。

岩田 宜子（イワタ ヨシコ）

ジェイ・ユーラス・アイアール株式会社 代表取締役

1992 年より IR 業界でのキャリアを開始、1994 年米国 IR コンサルティング会社入社後、日系初のグローバル・IR コンサルティング会社、ジェイ・ユーラス・アイアール(株)設立し、2001 年代表取締役に就任。2007 年より 2011 年まで東証上場会社表彰選定委員。